

水環境保全グループは、四季折々に、芥川で生息する生き物について、調査活動を行っています。今回は秋の生き物についての調査活動の様子を紹介します。



10月29日は、次郎四郎橋下流と芥川大橋下流で調査しました。朝9時半に集合「さあ、やるぞ！」と、みなさん気合が入っています。(左上)



アユが死んでいました。千円札が15cmなので、20センチ弱、お腹がぺったんこだったので、蓋閉して力尽きたのかもしれない。(上)

朝は寒かったのに、日差しが出て暖くなりました。(左下)



10月31日は、上流のあくあびあ芥川周辺と塚原橋周辺で調査を行いました。(右上、下)



河原でお弁当、楽しい一時です。(上)



たかつき環境市民会議では各グループの会員を募集しています

発行：一般社団法人たかつき環境市民会議
編集：たかつき環境市民会議編集委員会・プレスグループ
問合せ先：たかつき環境市民会議事務局

「事務局のご案内」

- 住所：高槻市出丸町2番30号 高槻市環境緑政課分室内
- TEL・FAX：072-675-4646
- mail：takatsukikankyo21@yahoo.co.jp

自然環境の保全・利用の活動をすすめています



あたらしく出来上がった「津之江公園を活かす会」の旗が新たに、秋風にはためく下で、今年の春先から活動を進めて来た野草たちが育っています。旗の横りで咲いているのは秋の七草の一つのフジバカマです。

津之江公園を活かす会
11月定例作業

◆ Contents

- 1 津之江公園を活かす会 11月定例作業
- 2~3 秋の活動記録(全体活動・グループ活動)
- 4 グループの活動報告:水グループ 秋の芥川生きもの調査

◆ イベントの予告: たかつきエコフェスタ

2019年1月18日(金)、19日(土) 10:00~ 場所:総合センター



グリーン・フェスタ参加
中にもあります

津之江公園自然再生エリアの外来植物抑制活動について

津之江公園を活かす会が、津之江公園自然再生エリアの保護保全活動を始めて約3年になります。当該エリアの植物は、外来種の占有比率が50%~90%を占めている現状です。そこでこれまで、分布が拡大しているセイタカアワダテソウ、引付き虫に悩まされるアレチヌスビトハギとコゼンダングサを重点的に駆除してきました。セイタカアワダテソウについては、春季・秋季・冬季の三回刈取り、引抜きを行って来ました。今年はこの成果が出てきて、セイタカアワダテソウの分布範囲が大分縮小してきたように思います。ところが、その跡地に、またコゼンダングサなどの外来種が生育してきた場所が見つかりました。これからは、セイタカアワダテソウの除草と並行して、繁殖力の強い在来種を移植して在来種を主体とする草地になるように誘導していきたいと考えています。

また、在来種育成エリアを設けて、在来植物の移植を行ってきました。これまでに50種ぐらいの移植を行い順調に根付いています。10月はフジバカマが満開になりました。海を渡る蝶アサギマダラが飛んで来てくれることを期待しています。

津之江公園を活かす会 月森智文



高城の森を歩いてみよう
2018年10月18日



鶴殿のヨシ原を歩いてみよう
2018年10月25日



高城の都市公園、樹路樹を巡ってみよう
2018年11月8日

受講生企業の自主総覧会 2018年11月1日
京都大学阿武山地産物研究所



出伏(いずりは)地区の山林の 樹枝な積溜りの様子
2018年9月4日 台風21号による被害が甚大!
高城緑クリーンハイキングは中止になりました

第34回 高槻市 都市美化フェアに参加
2018年10月21日



たかつき環境市民協会のブース



墨山G、水環境保全G、広瀬G
たかつき市民環境大学OB会、津之江公園を活かす会

秋季環境美化推進デーに参加しました 11月18日



環境美化推進デー
みんなのまち みんなで きれいに 高槻市



クリーン・フェスタに参加 墨山G 水環境保全G
2018年11月4日



たかつき市民環境大学
水環境保全グループ
花月に出漁する
魚の釣り体験

津之江公園を活かす会
如島小学校・津之江小学校児童の環境学習支援

バッタ等の採集/バッタオリンピック 10月23日



藁のツルでリース作り 11月29日



リース完成



藁のツル採取



リース作り

人にやさしい交通G
2018年10月26日、27日
自転車利用環境向上会議 in 豊に参加



交通安全フェスティバルに参加
2018年9月23日



津之江のフジバカマ